

「キッズデザインの視点から社会課題を考える」

～ Kansaiから始まるソーシャルイノベーション ～

来る1月30日～2月4日にグランフロント大阪北館2F アクティブスタジオにおいて実施される「キッズデザイン展 in Kansai」のイベントとして、下記の要領でトークセッションを実施いたします。

本イベントでは、ユニバーサルデザイン総合研究所 代表取締役社長でキッズデザイン協議会 理事の高橋義則氏、事業構想大学院大学 客員教授 渡邊信彦氏、株式会社フィラメント代表取締役 角勝氏の3名をゲストに招き、「今後のものづくりにおけるキッズデザインの重要性」などについてご講演いただき、「キッズデザイン視点で提案するソーシャルイノベーションとは？」と題したトークセッションを実施します。

来場者参加型の進行を予定しておりますので、デザイナー、クリエイターをはじめ、関心のある企業関係者の皆様のご参加を心よりお待ちしております。また、この場を同展示会のプレス発信の場ともいたしますので、在阪メディアの方々のご参加、ご取材も歓迎いたします。

記

内容	講演会、トークセッション、懇親会を予定
開催日時	1月20日(水) 17時より19時(懇親会 20時までを予定)
開催場所	グランフロント大阪北館7F 大阪イノベーションハブ
登壇者	<p>高橋 義則 氏 ユニバーサルデザイン総合研究所 代表取締役社長、キッズデザイン協議会理事。大手出版社にて、書籍編集、雑誌編集に携わり、数々のベストセラーを産み出す。97年、ユニバーサルデザイン総合研究所取締役、02年より現職。地域開発、施設開発、媒体プロデュース、企業CSR戦略策定のほか、各種コンテンツプロデュースを手がける。</p> <p>渡邊 信彦 氏 事業構想大学院大学 特任教授。株式会社電通国際情報サービス執行役員、経営企画室長を経て2011年オープンイノベーション研究所長。現在は株式会社 innovision COO、株式会社 ASBRAIN ネットジェネ事業統括、一般社団法人ウーマンイノベーション顧問。</p> <p>角 勝 氏 株式会社フィラメント代表取締役。元大阪市職員。前職では「大阪イノベーションハブ」の立上げと運営を担当。数々のイノベーションイベントを手掛けた。現在は、大阪市を退職し、ハッカソンプロデューサー兼オープンイノベーション・アドバイザーとして活躍中</p>
参加費	無料
定員	先着順 40名
主催	内閣府認証NPOキッズデザイン協議会、 共催 大阪イノベーションハブ
参加申込方法	下記問い合わせ先に氏名・ご所属・連絡先とともにメールでお送りください。

以上

お問い合わせ先、および 申込

キッズデザイン展 in KANSAI イベント開催事務局 寺西宛

(積水ハウス株広報部内) 06-6440-3021 info-ir@qz.sekisuihouse.co.jp

「キッズデザイン」とは？ キッズデザインとは、次世代を担う子どもたちの健やかな成長発達につながる社会環境の創出のために、デザインのチカラを役立てようとする考え方であり、活動です。「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」「子どもたちを産み育てやすいデザイン」。この3つのデザインミッションのもと、成り立っています。

「デザイン」というと、モノの色や形といった、外見的なものを思う浮かべがちですが、キッズデザインには、使いやすさ、安全性なども含まれています。対象となるものも、子ども用の製品やサービスだけではなく、大人向けのものも含まれています。子どもたちを取りまく環境の中にある全てのものが、子ども目線で考えられて、子ども基準で作られている、そんなキッズデザインに満ちあふれた社会の実現を目指して、さまざまな人たちと協力し合ってすすめていきたいと考えています。

このような考えで選考される「キッズデザイン賞」は、次回で10回目を迎えます。優れたものには「内閣総理大臣賞」をはじめ、「経済産業大臣賞」「少子化担当大臣賞」「男女共同参画大臣賞」「キッズデザイン協議会会長賞」などが贈られます。

<キッズデザイン協議会HP <http://www.kidsdesign.jp/>>